社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和05年10月04日

計画の名称	馬路村災害に強いむらづくりの推進(防災・安全)		
計画の期間	令和０４年度　～　令和０４年度　(1年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	馬路村		
計画の目標	大地震による地盤変動が原因となって、甚大な被害が発生する可能性の高い盛土造成地において、基礎資料整理や現地精査の結果に基づき、第二次スクリーニングの相対的な優先度を評価する第二次スクリーニング計画を策定する。その後、第二次スクリーニングの結果をもとに、必要に応じて対策工を実施し、災害に強い安全・安心で快適なむらづくりを目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	4	A	4	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R４当初		R4末
1	第二次スクリーニング計画を計画・公表し、そこに居住する地域住民の関心を高める。			
	対象地について、webページにより住民の周知度を100%にする。 webに掲載する箇所／大規模盛土造成地	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靭化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―	流域水循環計画を含む	―	地域再生計画を含む	―

案件番号：　0000521141

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	馬路村	直接	馬路村	―	―	大規模盛土造成地の変動予想調査（魚梁瀬）	第二次スクリーニング計画の作成（基礎資料整理・現地踏査・優先度評価）	馬路村	■					4		―
											小計						4		
											合計						4		

案件番号： 0000521141

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備計画の事後評価として馬路村で実施	令和5年10月
	公表の方法
	馬路村ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地マップ及び第二次スクリーニング計画（優先度評価一覧表）を公表し、村民の防災意識向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

国のガイドラインに基づき、第二次スクリーニングを計画していく。

案件番号： 0000521141

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000521141